

長野県飯綱町議会を視察

大多喜町議会では、平成 26 年 10 月 27 日・28 日に議会議員視察研修を実施（9 名の議員が参加）し、「長野県上水内郡飯綱町議会」を視察しました。

大多喜町議会では、「住民と町議会の懇談会」をはじめ、議会基本条例の制定、通年議会の実施など、議会改革を一步ずつ進めています。さらに安定して継続していくためには議員間の共通理解と認識が必要となります。

そこで、議会改革を精力的に行い、「議会改革」「政策提言」「人口増対策」などの様々な取り組みを実施し、すでに成果を上げている飯綱町議会を視察し、今後に役立てることを視察の目的としました。

視察では、議長はじめ 4 人の議員が応対してくださり、議会改革の経過と成果及び今後の課題や、人口増対策について説明を受けました。

飯綱町議会は、議会改革のため、町民アンケートを実施し、厳しい評価を受けました。このことから、議会改革をスタートさせ、「学ぶ」議会として、活発な議会活動を続けてきました。また、議員だけでなく、町民の力を借りながら政策を創り、町に対して政策提言をまとめていったとのこと。

説明を受けた後の質問では、議会改革を成功させるためのポイント等についての質疑応答が行われました。

今回の視察では、議長はじめ各議員の議会改革に対する熱い思いを肌で感じ、大多喜町議会も町民に信頼される議会を目指して、努力していきたいと思いました。

※飯綱町・・・長野県北部に位置し、平成 17 年 10 月に牟礼村と三水村の 2 村が合併して誕生。

基幹産業はりんご・水稲をはじめとする農業。また、飯綱東高原を中心に年間を通じて多くの観光客が訪れている。



写真は、飯綱町議会から説明を受けている様子

